

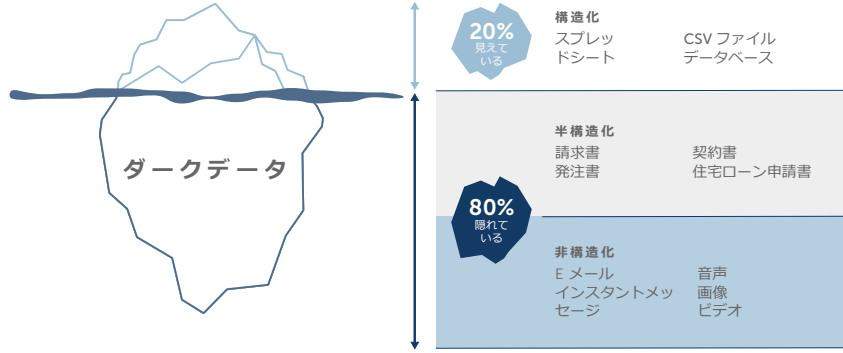
IQ Bot 「ダーク データ」を読み取り処理する AI



インテリジェントなデータ処理の民主化

IQ Bot™ は、ビジネスユーザーでもセットアップや使用が簡単で、複雑な書式のさまざまな文書や E メールを自動的に、しかも迅速に読み込んで処理できる業界有数の人工知能 (AI) ソリューションです。

ロボットのよう作業に縛られるナレッジワーカー



今日の企業では、構造化データソースを使用するプロセスの自動化が進んでいます。しかし御社のデータの 80% が「ダークデータ」、つまり、アクセスが難しくデジタル化されておらず、従来の RPA のみのソリューションでは抽出できない情報です。

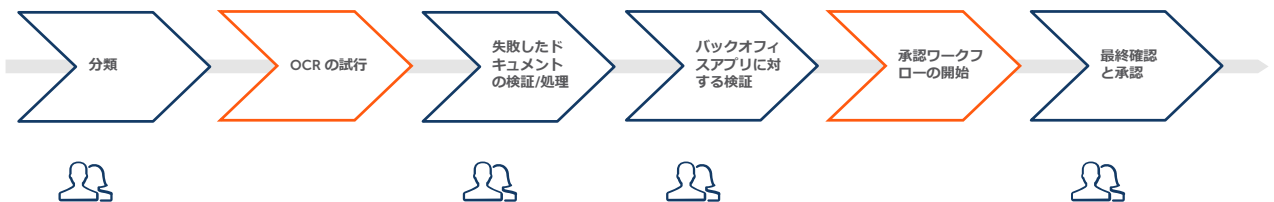
大きく異なる書式と、あまり構造化されていないというコミュニケーションの特徴 (Eメールやインスタントメッセージを想像してみてください) のため、これらのデータを扱う自動化は限られてきました。そのため、未だにナレッジワーカーが関連情報を抽出して自動化されたプロセスに入力するという作業が続けられています。

人間からロボットを切り離す

IQ Bot は、電子文書、画像、Eメールなどに隠された半構造化または非構造化データに基づくビジネスプロセスを自動化します。また、データをインテリジェントにデジタル化・抽出し、RPA や OCR テクノロジーをさらに効果的に利用できるよう、多数の AI 技術が活用されています。さらに、ナレッジワーカーが正しい内容を学習し続けるので、時間が経つにつれて、どんどん賢く正確になります。

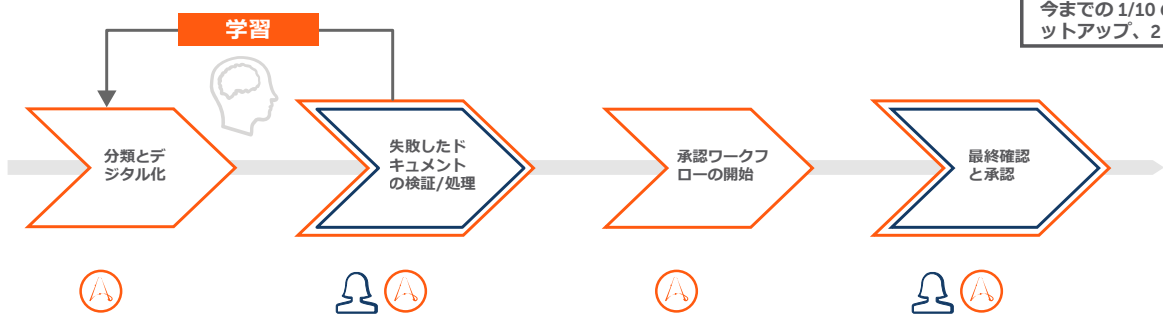
現在の一般的なビジネスプロセス

4,000 時間のセットアップ時間、STP 30% 未済*



IQ Bot を使用したビジネスプロセス

今までの 1/10 の時間でセットアップ、2 倍の STP*



*ストレートスループロセッシング: 人間の関与しないエンドツーエンドの自動化

エンドツーエンドの自動化

非常に直感的

ビジネスユーザーが 10 分の 1 の時間でセットアップ可能

短期間で価値を実現

4 週間以内に 70% の STP を実現

処理コストの低下

人間のフィードバックから継続的に学習

スムーズな統合

既存のプロセスやワークフローの変更が不要

事前にパッケージ化されたユースケース

一般的なビジネス文書のほとんどに対応したすぐ使える抽出機能

モバイルにも対応

Automation Anywhere Mobile で現場からの文書のアップロードや処理が可能

非常に強固なセキュリティ

きめの細かいロールベースのアクセス制御を備えた金融機関レベルのセキュリティ

IQ Bot がこれらを実現できる理由

IQ Bot はコンピューター ビジョンや教師なし学習など最新の機械学習 (ML) テクノロジーを活用して、文書や Eメールの「ダークデータ」を読み込んで処理し、画像や文書をデジタル化します。文書のクオリティが低くても、何ページにもわたる膨大な文書に隠されたデータをインテリジェントに見つけて抽出し、従業員の前処理作業にかかる気の遠くなるような時間を節約します。

IQ Bot は、RPA、Bot Insight™ (組み込まれたアナリティクス機能)、Bot Store™ などと同様に、Automation Anywhere® インテリジェント デジタルワークフォース プラットフォームの一部として、企業によるかつてないレベルの自動化を実現します。

IQ BOT を選ぶ理由

インテリジェントな分類

複数ページの文書から関連性のあるページを自動的に特定、グループ化、分離します。

業界をリードする抽出機能

最新の AI テクノロジーを活用して、解像度が低い文書や手書きの文書でも正確にデータを抽出します。

ビジネスユーザーに使いやすい

10 分の 1 の時間でセットアップでき、保守管理が不要で拡張が簡単なため、数か月ではなく数日で ROI を達成できます。

エンドツーエンドのプロセスオートメーション

かつてないレベルの自動化に対応した真の総合ソリューション

世界中の言語に対応

190 か国語の文書を処理し、インターフェースは英語、フランス語、ドイツ語、日本語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、繁体字中国語、簡体字中国語などにローカライズされています。

働きながら学習

ユーザーのフィードバックから学習することで時を経るにつれて「より賢く」なり改善し続けます。

IQ BOT が優れているタイプの文書

請求書

住宅ローン申請書

保険金請求書

発注書

納税申告用紙

財務諸表

健康管理書類

決済口座情報 (SSI)

出荷伝票

固定書式の文書

その他多数

ケース スタディ フォーチュン 500 に名を連ねるテクノロジー企業

課題

この企業では、受注から回収まで (OTC) のプロセスの量が大きく変動し、特に四半期末ごとに急増するという問題に直面していました。同社は 50 人の常勤スタッフ (FTE) が ERP の見積もりを 16 点以上検証するという、手作業での受注から回収までのプロセスを行っていました。デジタル化を試みましたが、同社が選択したインテリジェント OCR ソリューションは、予想したよりもセットアップ費用が高くつきました。また、顧客注文フォーム テンプレートを手作業で作成する必要があり、出力結果に一貫性が見られませんでした。トラブルシューティングが負担となり、これまで高く評価されていた顧客サポートに影響が及びました。

ソリューション

非構造化データで溢れた同社の受注から回収までのプロセスを自動化するには、まさに Automation Anywhere IQ Bot が最適でした。IQ Bot により、たった 5 週間で 75% のストレート スルー プロセッシング (STP) で 60% の受注から回収までのプロセスが自動化されました。さらに、5 週間以内に概念から実稼働を実現するという積極的な目標も達成されました。優れた透明性を備えた IQ Bot は迅速なトラブルシューティングを可能にし、社内外の顧客に満足してもらうことができました。

メリット

セットアップ時間が 4 分の 1
30 人の正社員がより価値の高い業務に集中可能
年間 300 万ドルを削減
75% のストレート スルー プロセッシング オンデマンドの拡張性

ロボティックプロセス
オートメーション



+

コグニティブ



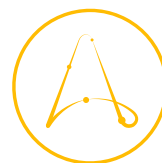
+

アナリティクス



=

デジタルワークフォース



IQ Bot でインテリジェントなデジタルワークフォースの道のりを歩み始めましょう!

従業員が手作業でのデータ処理から解放されれば、人間の得意分野、つまり知識を意志決定に活かしたり、特有のケースや例外に対応したりすることに専念できるようになります。

Automation Anywhere について

オートメーション・エグゼキュアは、人がアイデア、思考、フォーカスを用いて企業を強化できるように支援します。私たちは、世界で最も洗練されたデジタルワークフォース プラットフォームを提供し、ビジネスプロセスを自動化し、人を定型的な業務から解放することでよりよい仕事環境の実現を支援します。

製品に関するお問い合わせやデモをご希望の場合は、下記ホームページ、もしくはメールアドレスからお申し込みください。

株式会社日立ソリューションズ  www.hitachi-solutions.co.jp/rpa/sp/  hs-rpa-contact@mmla.hitachi-solutions.com

Copyright © 2019 Automation Anywhere, Inc. All rights reserved. Automation Anywhere、Automation Anywhere のロゴ、Go Be Great、BotFarm、Bot Insight、IQ Bot は、米国またはその他の国あるいはその両方で認可された商標登録です。本発行物におけるその他の製品名の記載は特定目的のために用いられており、各企業の商標登録である場合があります。